

環境經濟部

環境政策課

生活環境課

農林課

觀光商工課

環境政策課 環境政策係

1 環境施策推進事業

あきる野市環境基本計画に基づく環境施策の推進や、市民、市内事業所への環境対策の普及啓発事業を実施した。

(1) あきる野市環境審議会の運営

環境政策にかかる計画、報告書等について、審議する。

審議案件がなかったため、開催なし。

(2) あきる野市都市環境審議会の運営

都市環境に重大な影響を及ぼすと考えられる案件を審議する。

諮問案件がなかったため、開催なし。

(3) あきる野市環境委員会の運営

あきる野市環境基本計画に掲げる事業の進捗状況の点検評価や、市、市民及び事業者の協働による取組の企画並びに推進を行った。

開 催 日	内 容
平成24年 4月23日	会議 ・平成23年度実績報告及び平成24年度スケジュールについて ・グリーンカーテンコンテストについて
平成24年 4月 ～ 5月18日	グリーンカーテン啓発事業の実施 ・市民配布用ゴーヤの苗の栽培
平成24年 5月19日	あきる野市リサイクルフェア（環境啓発コーナー）参加 ・グリーンカーテン用のゴーヤの苗・種の配布 ・グリーンカーテン啓発チラシ等の配布
平成24年 5月30日	会議 ・環境基本計画施策進捗状況の点検評価作業グループについて ・喫煙マナーアップキャンペーンについて
平成24年 7月10日	会議 ・環境基本計画施策点検評価について ・グリーンカーテンコンテストの審査方法について
平成24年 8月 9日 ～ 8月17日	グリーンカーテン啓発事業の実施 ・グリーンカーテンコンテスト申込箇所現地調査
平成24年 8月29日	会議 ・グリーンカーテンコンテストのスケジュールについて ・環境展（あきる野市産業祭エココーナー）の出展内容について ・環境基本計画施策進捗状況の点検評価について

平成24年 9月25日	会議 ・環境基本計画施策進捗状況の点検評価について ・グリーンカーテンコンテストの審査方法について ・環境展（あきる野市産業祭エココーナー）の出展内容について
平成24年10月 2日 ～ 10月 5日	グリーンカーテン啓発事業の実施 ・グリーンカーテンコンテスト審査
平成24年10月 9日	会議 ・グリーンカーテンコンテストの審査結果について ・喫煙マナーアップキャンペーンについて
平成24年10月17日	環境展準備会 ・環境展（あきる野市産業祭エココーナー）の展示内容について
平成24年10月24日	環境展準備会 ・環境展（あきる野市産業祭エココーナー）の展示内容について
平成24年11月10日 ～ 11月11日	環境展（あきる野市産業祭エココーナー）参加 ・グリーンカーテンコンテスト結果の展示 ・ゴーヤ茶の試飲提供 ・地球温暖化対策、省エネ・節電の呼びかけ ・外来生物対策の展示
平成24年11月11日	グリーンカーテンコンテスト入賞者表彰 （あきる野市産業祭会場）
平成24年12月10日	会議 ・環境白書について ・喫煙マナーアップキャンペーンについて
平成24年12月18日	喫煙マナーアップキャンペーンの実施 ・啓発グッズ（ポケットティッシュ及び携帯灰皿）の配布 （東秋留駅及び武蔵増戸駅）
平成24年12月20日	喫煙マナーアップキャンペーンの実施 ・啓発グッズ（ポケットティッシュ及び携帯灰皿）の配布 （武蔵五日市駅）
平成25年 3月25日	会議 ・平成24年度の実績報告及び平成25年度スケジュールについて ・グリーンカーテンコンテストの審査について

業務委託

件 名	内 容	金 額
環境基本計画推進業務	・ あきる野市環境委員会運営支援 ・ 環境白書の作成支援	2, 0 6 8, 5 0 0 円

(4) 自然環境調査の実施

あきる野市環境委員会の下部組織としてあきる野市自然環境調査部会を組織し、自然環境調査を行うとともに、調査報告書を作成した。

ア あきる野市自然環境調査部会の運営

開 催 日	内 容
平成24年 4月25日	・ 平成24年度事業計画について
平成24年 5月23日	・ 規約の改正について ・ 平成23年度決算について ・ 平成24年度事業計画及び予算について
平成24年 6月27日	・ 平成24年度各班スケジュールについて ・ 調査報告書について
平成24年 7月24日	・ 調査報告書について
平成24年 9月26日	・ 調査報告書について
平成24年11月 7日	・ 調査報告書について
平成24年11月27日	・ 調査報告書について
平成24年12月18日	・ 調査報告書について
平成25年 2月12日	・ 調査報告書について

イ 市民参加による調査の実施

自然環境調査の一環として、調査部会動物班主催で平井川において、市民参加の水生生物調査を実施した。

開 催 日	内 容
平成24年 9月 9日	ガサガサで生き物調べ ・ 調査箇所 平井川（新開橋下流） ・ 参加者 市民 20人 ・ 調査概要 淡水魚をはじめ多くの水生生物を採取（確認後放流）し、種別の採取数を記録するとともに、調査員による解説等を行った。

業務委託

件 名	金 額
自然環境調査委託業務	8 6 4, 0 0 0 円
調査報告書印刷製本委託業務	1, 1 7 6, 0 0 0 円

(5) 環境展（あきる野市産業祭エココーナー）の実施

市民への環境啓発のため、あきる野市環境委員会と共同で、あきる野市産業祭エココーナーにおいて、展示等を行った。

開催日	内 容
平成24年11月10日 ～ 11月11日	・グリーンカーテンコンテスト結果等の展示 ・ゴーヤ茶の試飲提供 ・地球温暖化対策の展示 ・省エネ・節電の呼びかけ ・外来生物対策の展示等

(6) 港区環境交流事業の実施

あきる野市と港区の子どもたちで、互いの異なる自然環境について理解を深めるため、交互開催で交流会を行っている。

今年度は、小宮ふるさと自然体験学校スタッフと森林レンジャーあきる野の指導のもと、交流事業を行った。

開催日	内 容	会 場
平成24年 7月25日	生きもののさがしと川遊び ・参加者 あきる野市児童 (小学3年～5年) 21人 港区児童 (小学3年、4年) 24人	小宮ふるさと自然体験学校 及び周辺河川

(7) グリーンカーテン普及事業の実施

省エネ対策や、夏の節電対策としても効果のある、グリーンカーテンの普及啓発を行った。

ア グリーンカーテン用のゴーヤの苗・種の市民配布

あきる野市リサイクルフェア会場内において、あきる野市環境委員会と共同で、ゴーヤの苗・種の市民配布を行った。

また、グリーンカーテン育成について、東京都西多摩農業改良普及センターの協力で講習会及びチラシの配布を実施した。

開催日	内 容
平成24年 5月19日	あきる野市リサイクルフェア（環境啓発コーナー） ・ゴーヤの苗・種の配布 苗 600ポット（1人3ポット、200人） 種 380袋 （1人1袋、1袋12粒入） ・グリーンカーテン講習会 1回目 受講者47人 2回目 受講者24人 合計71人 ※受講者には、ゴーヤの苗1人3ポットを配布

イ 公共施設でのグリーンカーテンの実施

子どもたちをはじめ市民への普及啓発のため、市立小中学校、保育園等にゴーヤの苗・種を配布し、グリーンカーテンの実施を促進した。

ウ グリーンカーテンコンテストの実施

市民、市内事業者への普及啓発の一環として、あきる野市環境委員会と共同でグリーンカーテンコンテストを実施した。

受賞者へは、平成24年11月11日開催のあきる野市産業祭会場にて表彰を行い、賞状と副賞を贈呈するとともに、取組内容（写真等）については、環境展（あきる野市産業祭エココーナー）、市ホームページ、市役所1階コミュニティホールで展示した。

参 加 数	入 賞
・住宅部門（個人） 38件	・住宅部門（個人）
・団体部門 11件	最優秀賞 1件、優秀賞 4件
	・団体部門
	最優秀賞 1件、優秀賞 2件

(8) エコドライブの推進

二酸化炭素排出量の少ない運転を心がけるなどエコドライブの普及のため、庁用自動車にエコドライブ啓発ステッカーの貼付を行うとともに、庁用自動車の給油時毎に燃費計算管理を行った。

また、市職員が市民の模範となるよう、経済産業省の支援によりエコドライブ講習会に参加した。

開 催 日	内 容
平成25年 1月28日	座学講習会（あきる野市役所） 第1回 53人参加 第2回 52人参加
平成25年 2月 5日	実技講習会（立川市 トヨタドライビングスクール東京） 6人参加

2 ふるさとの緑地に関する事業

豊かな緑を確保するとともに、良好な緑地環境を維持するため、あきる野市緑地保全審議会の運営、保存緑地の管理及び緑化指導等を行った。

(1) あきる野市緑地保全審議会の運営

緑の保全と緑化の推進に寄与する、保存緑地の指定に関し、審議を行った。

開 催 日	内 容
平成24年 7月 5日	保存緑地（樹木）の指定について
平成25年 2月19日	保存緑地（樹木）の指定について

(2) 保存緑地制度の運用

保存緑地制度の運用により、市内の良好な緑の確保に努めた。

ア 保存緑地の管理

市の管理する保存緑地について、適正な状態を保持するため、剪定、整理伐採を行った。

業務委託

件 名	内 容	金 額
緑地等管理委託料	剪定、整理伐採 7 件	1, 4 0 5, 9 5 0 円

イ 保存緑地補助金の交付

保存緑地に指定された樹林地及び屋敷林の管理に対する補助金と、樹木の枯死を防止するための経費に対する補助金を交付した。

件 名	内 容	補 助 金 額
保存緑地樹林地補助金	3 箇所 8, 5 8 9 m ²	1 7 4, 5 2 0 円
保存緑地屋敷林補助金	1 件	1 0, 0 0 0 円
保存樹木管理費補助金	1 件	1 0 0, 0 0 0 円

(3) 緑化の指導

5 0 0 m²以上の面積の敷地における建築物、工作物等の設置や、宅地造成その他土地の区画形質の変更の行為に対し緑化の指導を行い、届出書を受理した。

ア 緑化計画書の届出 4 件

イ 宅地造成等に関する届出 3 件

(4) 横沢入里山保全事業

東京都からの委託により、里山保全地域に指定されている横沢入地区の施設等の管理を行った。

業務委託

件 名	内 容	金 額
里山保全地域管理委託	・利用者や自然環境の状況等の確認のための保守巡回 ・草刈・不法投棄物・一般ごみ回収などの保守管理	2, 1 3 1, 5 0 0 円
拠点施設管理・清掃等委託	・拠点施設の入口及びトイレ等の開錠、施錠 ・施設内のトイレの清掃 ・施設内の清掃	8 5 6, 8 7 2 円
支障木伐採委託等	・地区内の支障樹木、枝等の剪定及び伐採	2 6 5, 1 2 5 円

3 生物多様性保全事業

市内の自然環境の保全と活用のため、生物多様性地域戦略の策定に向けた調査研究を行うとともに、生態系の保全のため、外来生物対策を実施した。

(1) あきる野市生物多様性地域戦略の策定に向けた取組

あきる野市生物多様性地域戦略の策定に向け、既存資料の整理、策定検討委員会の在り方の研究などを行った。

(2) 外来生物対策の実施

生態系に被害を与えている外来生物（アライグマ、ハクビシン）について、市民及び町内会・自治会の協力のもと、捕獲を行った。大上、横沢、三内、小机、樽自治会を中心に、目撃情報が多い地区で実施した。

実 施 日	内 容
平成24年11月22日 ～平成25年3月29日	実施箇所等 ・ワナ設置候補地現地確認 13自治会 42箇所 ・ワナ設置箇所 11地区 21箇所 ※1箇所について、1～3地点実施 捕獲実績 アライグマ 7頭、ハクビシン 1頭

4 地球温暖化対策事業

あきる野市地球温暖化防止対策実行計画に基づく取組の推進、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく計画（案）の作成を行った。

(1) 地球温暖化対策地域推進計画（案）の作成

市民や事業所の活動を含む、あきる野市全域の温室効果ガス排出量の削減計画として、地球温暖化対策地域推進計画（案）を作成した。

作成に当たっては、識見者、各種団体代表及び市民代表により地球温暖化対策地域推進計画策定検討委員会を組織し、検討を行った。

開 催 日	内 容
平成24年 8月 8日	・温室効果ガス排出量の将来推計について ・基準年度及び削減目標について
平成24年10月 2日	・地球温暖化対策地域推進計画の全体構成案について ・地球温暖化対策地域推進計画施策案について
平成24年11月 5日	・地球温暖化対策地域推進計画（素案）について
平成25年 1月18日	・地球温暖化対策地域推進計画（案）について

(2) 温室効果ガス排出量等の集計

あきる野市第二次地球温暖化防止対策実行計画に基づき、市施設の光熱水及び冷媒封入設備の状況、用紙購入量等の管理を行い、温室効果ガスの排出抑制を推進した。

業務委託

件 名	内 容	金 額
地球温暖化防止対策進行 管理集計委託業務	温室効果ガスの総排出量その他環境負荷及び計画の目標の状況などの点検 ・本年度実績の調査 ・前年度の実績値の全体集計 ・課・施設別点検報告	1,008,000円

(3) 第三次地球温暖化防止対策実行計画（案）の作成

平成25年度以降の市施設における温室効果ガス排出量の削減計画として、第三次地球温暖化防止対策実行計画（案）を作成した。

作成に当たっては、地球温暖化対策地域推進計画（案）と整合を図りながら、検討を行った。

業務委託

件 名	内 容	金 額
第三次地球温暖化防止対策実行計画策定委託業務	地域推進計画との関係性を考慮した温室効果ガス削減目標検討 ・温室効果ガス削減に向けた具体的な取組内容の提案 ・推進及び点検・評価体制の提案 ・森林等における温室効果ガス吸収量の算定	1,417,500円

(4) 新エネルギー・省エネルギー機器設置費補助金の交付

住宅用新エネルギー・省エネルギー機器の普及促進及び省エネルギーに関する意識の向上を図るため、住宅に機器を設置する者に対しその費用の一部の補助を行った。

機 器	設置基数	補 助 金 額
太陽光発電システム	21基	3,075,000円
太陽熱利用システム	2基	40,000円
CO2冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）	11基	330,000円
潜熱回収型給湯器（エコジョーズ）	10基	150,000円
ガス発電給湯器（エコウィル）	1基	30,000円
燃料電池（エネファーム）	1基	40,000円

(5) 太陽エネルギー見本市の開催

機器の普及促進を図るため、太陽エネルギー利用機器の補助制度の紹介や展示など、東京都と連携し、太陽エネルギー見本市を開催した。

開 催 日	内 容
平成24年 5月19日	あきる野市リサイクルフェア（環境啓発コーナー） ・あきる野市新エネルギー・省エネルギー機器設置費補助金制度の紹介 ・東京都住宅用創エネルギー機器等導入促進事業（補助制度）の紹介 ・太陽エネルギー利用機器紹介パネルの展示 ・太陽光発電システム、太陽電池モジュール機器の展示 ・太陽光発電で走る電車模型、太陽光発電玩具の展示

(6) 省エネ推進の取組

省エネモニターに登録している市民の家庭のデータを基にした二酸化炭素排出量や、省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組など、市ホームページで紹介し、市民の省エネに向けた意識啓発を図った。

ア 省エネモニターの推進

省エネモニターに登録し、データを提供していただいた市民の家庭(92世帯)について、月々の二酸化炭素排出量を計算したグラフ等を作成し、各家庭に送付するとともに、登録世帯の二酸化炭素排出量、各エネルギー使用量の平均値などを算出した。省エネモニターの方が実施している「私のひと工夫」と合わせて、市ホームページ等により市民に周知し、意識啓発を図った。

イ 省エネ型生活10か条、環境家計簿の推進

省エネの代表的な取組として、「省エネ型生活10か条」を周知するとともに、エネルギー消費量を入力することで、各家庭の二酸化炭素排出量を知ることができる「環境家計簿」の取組を市ホームページ等で推奨した。

1 郷土の恵みの森づくり関係

郷土の恵みの森構想による地域との協働の森づくりとして、町内会・自治会が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備等を行う郷土の恵みの森づくり事業に対して交付金を交付した。

(1) 昔道・尾根道補修等事業

(単位：km・m・か所・円)

町内会・自治会名	内 容	年 目	距 離	階 段	標 識	金 額
深沢自治会	深沢大カシ・堀田尾根道整備事業	3	3.8	200	15	509,140
戸倉東部自治会 戸倉西部自治会	日向峰道補修等事業	3	1.5	0	0	151,200
養沢自治会	サルギ尾根登山道補修事業	3	3.0	0	11	386,100
	横根道補修事業	2	1.7	0	4	198,780
三内自治会	天竺山周辺散策道整備事業	3	1.2	0	0	147,840
樽自治会	金比羅山接続登山道整備事業	2	0.6	50	5	79,320
高尾自治会	高尾神社周辺尾根道整備事業	2	1.2	150	6	182,880
合 計		—	13	400	41	1,655,260

(2) 景観整備事業

(単位：円)

町内会・自治会名	内 容	年 目	金 額
深沢自治会	深沢川周辺景観整備事業	3	300,000
	南沢地区景観整備事業	3	300,000
軍道自治会	軍道地区石原沢景観整備事業	3	300,000
乙津自治会	乙津地区景観整備事業	2	300,000
落合自治会	加茂原周辺景観整備事業	2	300,000
青木平自治会	西青木平橋周辺景観整備事業	2	300,000
寺岡自治会	二反坂周辺景観整備事業	2	300,000
山下自治会	堂沢周辺景観整備事業	2	300,000
小机自治会	まいまい坂周辺景観整備事業	2	300,000
合 計		—	2,700,000

(3) イベントの実施

ア 森林レンジャーとともに“協働の道”を歩くツアー

実施日： 平成25年3月3日

行程： 武蔵五日市駅～山抱きの大榎（深沢）～堀田尾根～金比羅尾根
～横根道～秋川溪谷瀬音の湯

内容： 町内会・自治会が整備する昔道・尾根道は、森林サポートレンジャーや森林レンジャーが協働して補修や階段づくり、草刈りなどの整備に取り組んでいる。この“協働の道”を歩き、恵みの森に触れ、あきる野の自然や歴史をたずねるツアー。

参加者： 34人（うち森林サポートレンジャーあきる野9人）

イ クマの森づくり

実施日： 平成25年3月16日

場所： 馬頭刈山周辺

内容： 餌不足が原因と思われ、ツキノワグマが市内西部の宅地周辺に出没したことから、人と野生生物の棲み分けを目指して、野生生物が暮らせる森づくりとして、ヤマグリの植樹を行った。

参加者： 22人（うち森林サポートレンジャーあきる野5人）

(4) みどり東京・温暖化防止プロジェクト（体験型一般公開講座）

オール東京62市区町村共同事業として「あきる野市郷土の恵みの森づくり体験」を行った。

森林レンジャーあきる野と一緒に自然散策及び郷土の恵みの森づくりを体験し、あきる野市の自然環境の魅力と森づくりの重要性を認識していただくとともに、今後も森づくりに協力していただけることを目的とした。

(5) 環境展示会 エコプロダクツ2012出展

平成24年12月13日～15日の期間に東京ビックサイトで開催された環境展示会エコプロダクツ2012にオール東京62市区町村共同事業として出展し、あきる野市が進めている郷土の恵みの森づくり事業の展示を行った。

(6) その他の事業

平成24年6月2日に開催された新宿区環境イベントにあきる野市の自然環境等に関するパネル展示、11月10日・11日に開催したあきる野市産業祭において、森林レンジャーあきる野が調査を進めている市内の動植物や滝・沢、巨木などの地域資源の写真展示を行った。

また、市内全小学校の校外学習に同行し、市内の自然環境、生物の多様性についての解説や市内幼稚園、中学校に出向き、市内の生物多様性に関する講義を行った。

(7) 郷土の恵みの森づくり事業基金

郷土の恵みの森づくり事業の持続的な展開に必要な財源を確保するため、「郷土の恵みの森づくり事業基金」を創設し、市民や都民、企業などからの寄附を積み立てている。この寄附をしていただいた方に秋川溪谷瀬音の湯の招待券を贈呈している。

また、サントリーフーズ㈱、新四季創造㈱及びあきる野市の三者の契約に基づき、秋川溪谷瀬音の湯に設置した清涼飲料水の自動販売機の売上金の一部を郷土の恵みの森づくり事業に指定寄附をしていただいている。これにより、平成24年度分は138,795円(27,759本分)の寄附を受領した。

2 森林レンジャーあきる野関係

(1) 森林レンジャーあきる野について

郷土の恵みの森構想に基づく森づくりをより具体的に進めるため、平成22年5月に専門知識をもつ4人で組織する「森林レンジャーあきる野」を設置した。

森林レンジャーあきる野は、町内会・自治会が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施している。また、登山道や山林地帯を巡視し、整備・補修するとともに、市内に生息する動植物の調査、滝や沢、巨木といった地域資源の掘り起こしなども行っている。さらに、地域の森づくりに関連した自然環境体験イベントの開催など、森とその周辺にある地域資源のもつ魅力を市内外に向けて発信している。

(2) 森林レンジャーあきる野の活動

年 月 日	内 容	備考
平成24年 4月 4日	あきる野市役所新人研修(深沢地区)	
平成24年 4月 8日	さくら祭(都立小峰公園)	
平成24年 4月17日	テレビ出演(「東京サイト」テレビ東京)	
平成24年 4月25日	五日市高校講演会	
平成24年 5月12日	深沢川周辺景観整備事業(深沢地区)	
平成24年 6月14日	日向峰入口景観整備事業(戸倉地区)	
平成24年 6月23日	新宿の森イベント(戸倉盆掘地区)	
平成24年 6月30日	深沢川周辺景観整備事業(深沢地区)	
平成24年 7月22日	豊島区こどもエコ体験隊(小和田地区)	51人
平成24年8月20日～ 23日、9月11日	学生インターン研修対応(首都大学東京、明星大学)	4人
平成24年 9月18日	日向峰入口景観整備事業(戸倉地区)	
平成24年10月 6日	深沢川周辺景観整備事業(深沢地区)	
平成24年10月 6日	堂沢周辺景観整備事業(山下地区)	
平成24年11月 3日	二反坂周辺景観整備事業(寺岡地区)	
平成24年11月29日	秋川溪谷ワイルドツアー対応	
平成24年11月30日	H24オール東京62市区町村共同事業(体験型一般公開講座)	20人

平成24年12月 13日～15日	環境展示会 エコプロダクツ2012出展 (東京ビックサイト)	
平成25年2月 9日、23日	高尾神社周辺尾根道整備事業(高尾地区)	
平成25年 3月 3日	森林レンジャーツアー(協働の道を歩く)	34人
平成25年 3月 6日	増戸中学校環境学習講演	74人
平成25年 3月16日	クマの森づくりのための植樹活動(馬頭刈山 周辺)	22人
平成25年 3月23日	加茂原周辺景観整備事業(落合地区)	

3 森林サポートレンジャーあきる野関係

郷土の恵みの森構想の実現に向け、町内会・自治会との協働により、郷土の恵みの森づくりを進めるため、市職員及び市民等による「森林サポートレンジャーあきる野」が各町内会・自治会が行う尾根道の補修、景観の向上等の森づくり事業や各種の森づくりイベントなどの支援活動を行った。

(1) 森林サポートレンジャーあきる野の構成

隊員数：119人(平成24年3月31日現在)

隊員の構成：市職員：63人

市民：19人(うち企業1社2人)

市民以外：37人(うちサークル1団体32人)

(2) 活動状況

年 月 日	内 容	人 数
平成24年 5月12日	深沢川周辺景観整備事業(深沢地区)	11人
平成24年 6月30日	深沢川周辺景観整備事業(深沢地区)	7人
平成24年 7月22日	加茂原周辺景観整備事業(落合地区)	9人
平成24年10月 6日	深沢川周辺景観整備事業(深沢地区)	12人
平成24年10月 6日	堂沢周辺景観整備事業(山下地区)	3人
平成24年11月 3日	二反坂周辺景観整備事業(寺岡地区)	12人
平成25年 2月 9日	高尾神社周辺尾根道整備事業(高尾地区)	12人
平成25年 2月23日	高尾神社周辺尾根道整備事業(高尾地区)	6人
平成25年 3月16日	二反坂周辺景観整備事業(寺岡地区)	6人
平成25年 3月23日	加茂原周辺景観整備事業(落合地区)	4人
合 計		82人

4 森の子コレンジャー関係

森づくりの推進役である森林レンジャーあきる野と一緒に、あきる野の自然と文化を守

り引き継ぎ、郷土愛を持った人材を育てることを目的に、第2期森の子コレンジャー（公募で募集した小学4年生から中学1年生までの29人）が1年間活動した。

活動状況

年 月 日	内 容
平成24年 5月20日	始動式、森の散策（元小宮小学校）
平成24年 6月10日	森の整備と昔道の散策（小宮地区）
平成24年 6月23日	「新宿の森・あきる野」下草刈り、ガイドツアー（戸倉地区）
平成24年 7月 8日	夜の森の調査（小宮地区）
平成24年 7月25日	港区交流事業・川の生き物探し（小宮地区）
平成24年 8月12日	森の整備と川遊び（小宮地区）
平成24年 9月 1日	「小宮ふるさと自然体験学校」開校式
平成24年10月14日	森の散策、森の整備（小宮地区）
平成24年11月11日	登山（馬頭刈山）
平成24年12月 9日	動植物の調査、森づくり（小宮ふるさと自然体験学校周辺）
平成25年 1月13日	学校林での森づくり（小宮地区）
平成25年 2月10日	基地づくりと野生動物のための森づくり（小宮地区）
平成25年 3月10日	卒業パーティー（小宮ふるさと自然体験学校）

5 子ども体験事業関係

菅生若宮子ども体験の森事業

菅生若宮子ども体験の森において、里山体験や環境学習、森の遊び体験などを行うに当たり、森林の管理、事業の企画・運営、会場の準備、参加者募集の手続など、円滑に事業を実施するため、地元住民との協働の観点から、地元町内会長等が組織する「菅生若宮子ども体験の森事業実行委員会」に業務委託した。

ア 業務委託

委託事業者： 菅生若宮子ども体験の森事業実行委員会

履行期間： 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

委託料： 500,000円

イ 事業等の実施

年 月 日	内 容	その他
平成24年 7月 5日	第1回実行委員会	
平成25年 2月15日	第2回実行委員会	
平成25年 3月 2日	フィールド整備	参加者：10人

平成25年 3月 2日	体験イベント「私の宝物を見つけよう」 ・森の散策（体験の森） ・スライドショー（菅生交流会館）	参加者： 8人
-------------	---	---------

※ その他、フィールドの巡回・補修作業を実施：計35回

6 小宮ふるさと自然体験学校の運営

平成24年3月31日をもって廃校となった小宮小学校を、地域や自然環境に対する正確な知識と地域や自然を大切に思う気持ちを統合させた環境教育の推進を図る拠点施設とするため、小宮ふるさと自然体験学校として平成24年9月1日に開校した。

この、小宮ふるさと自然体験学校において、開校に先立ち、5月より自然体験事業等を実施した。

・自然体験学習等

事業の種別	利用人数 (平成24年5月 ～平成25年3月)
市内小中学校の自然体験事業	825人
市外の学校の体験事業	134人
あきる野市の自然体験事業 (港区交流事業、放課後こども教室等)	133人
市内の団体の自然体験事業 (のんきクラブ、わたぼうし、まいまい)	582人
市外の団体の自然体験事業 (都山岳連盟、リンゴの木等)	422人
森の子コレンジャー	354人
出張プログラム (すもも木幼稚園)	150人
視察 (東京都、獣害対策、建築業団体)	58人
見学 (校内見学)	272人
合 計	2,930人

・その他イベント等

イベントの実施 (和のひびき、農ウォーク、西多摩MTB)	816人
ふれあい交流事業	755人
スポーツ開放事業(体育館) (小宮卓球クラブ、フットボールアドバンス等)	262人
スポーツ開放事業(グラウンド) (グラウンドゴルフ)	463人
その他 (ボランティア清掃、救急講習、映画撮影支援等)	225人
合 計	2,521人

7 産学官の取組関係

(1) 産学官連携による森づくり

郷土の恵みの森構想等に基づき、菅生地区で取り組む森林の保全・活用及び地域の活性化についての調査・研究並びにこれらの活動及びその担い手の育成などについて、平成23年7月13日、「NECフィールドディング株式会社、明星大学及びあきる野市との連携による自然環境保全活動等に関する協定書」を締結し、産学官が連携して取組を進めている。

(2) あきる野菅生の森づくり協議会

協定書に基づく森づくりの取組を具体的に進めていくため、平成23年8月8日、菅生町内会、明星大学、NECフィールドディング株式会社、あきる野青年会議所、特定非営利活動法人ふるさと森づくりセンター及びあきる野市を構成員とする「あきる野菅生の森づくり協議会」が設置され、この協議会において、菅生地区で取り組む里地活性化事業や里山活性化事業の検討を行い、各種事業を実施した。

開催回 ・ 年月日	内 容
第6回協議会 平成24年 5月31日	(1) 平成23年度事業報告について (2) 平成23年度決算報告について (3) 平成24年度事業計画(案)について (4) 平成24年度予算(案)について
第7回協議会 平成24年 9月 3日	(1) 平成24年度事業の実施状況について (2) シンポジウムの開催について
第8回協議会 平成24年11月 7日	(1) 平成24年度における事業等の実施状況について(報告) (2) シンポジウムの開催について

(3) 里地活性化事業

ア 人材育成講座(農業)について

森づくりと連携した農業技術の継承や農業者の育成を図り、地域を活性化させるため、野菜を育てながら農業の基礎を学ぶ人材育成講座として前年度の受講者と広報あきる野で募集した新規受講者を加え、4月から7月までの期間で「土づくりの基礎を学び、夏野菜を育てよう!」を実施した。

また、9月から3月までの期間では、これまでの受講者で人材育成講座「土づくりの基礎を学び、野菜を育てよう!」を実施した。

本講座は、地元菅生町内会に講師をお願いし、毎回、座学と実地を行った。

・土づくりの基礎を学び、夏野菜を育てよう!

開催回 ・ 年月日	内 容
第1回 平成24年 4月15日	(座学) 植え付け前の畑の準備、トマト栽培について (実地) 畑の寒起こし
第2回 平成24年 5月20日	(実地) 畝たて、マルチの仕方、果樹類の植付け

第3回 平成24年 6月17日	(座学) 栽培のポイントや土づくり、植付け、枝の仕立て方について (実地) ナスやキュウリ、トマトの枝の誘導、トマトの芽かき、雑草除去
第4回 平成24年 7月 8日	(座学) コンパニオンプランツ(共栄作物)、ニンジンの栽培のポイントについて (実地) 込み合った枝や葉の整理、雑草除去

・土づくりの基礎を学び、野菜を育てよう！

開催回・年月日	内 容
第1回 平成24年 9月 2日	(座学) 秋冬野菜の土づくりと種まきの注意点、白菜の播種など (実地) ニンジンの間引き、野菜の収穫
第2回 平成24年10月14日	(座学) 野菜の後作と秋・冬作播種・定植、コマツナ、シユンギク、ミズ菜の栽培ポイントについて (実地) 大根、白菜の間引き、害虫駆除など
第3回 平成24年11月18日	(座学) 有機質肥料とチンゲンサイ、コールラビの栽培のポイントや土づくり、植付け等の講義 (実地) ニンジン、コマツナ、大根の収穫、害虫駆除
第4回 平成24年12月 2日	(座学) 施肥のポイントと植えつけるものに対応して肥料の種類や時期等についての解説 (実地) ノラぼう菜の苗の畝のシートの張り替え、ニンジンの収穫、チンゲンサイ、ミズ菜の収穫
第5回 平成25年 1月27日	(座学) 収穫した野菜の保存とジャガイモの植付け方の講義 (実地) ホウレンソウ、チンゲンサイ、ミズ菜の収穫、農地の土の天地返し
第6回 平成25年 2月17日	(座学) 収穫した野菜の保存についての種類ごとの解説 (実地) 雑木林で落ち葉掻き、チンゲンサイ、ミズ菜を収穫
第7回 平成25年 3月17日	(座学) ジャガイモの植付け方の講義(裏ワザ) (実地) ・ジャガイモの切り方、植付け ・周りの耕作地の草取りやキャベツの収穫

イ 農産物の特産化について

高齢化や後継者不足等により耕作や手入れがされなくなった農地等を活用し、菅生地区の気候風土に適した農作物について、流通を意識して生産することにより、地域住民の連帯や経済的な助けとなるよう農産物の特産化に取り組んだ。

項 目	内 容
メロン・トマト	試験栽培を実施し、イベントなどで試食を行った。
キノコ類	菅生若宮子ども体験の森(市有地)において、椎茸の栽培に取り組んだ。
山 菜	ミョウガやコゴミ等を選定し、小規模試験栽培を実施した。
ブルーベリー	遊休農地に植付けを行った。

(4) 里山活性化事業

ア ワークショップ（保全活動と育成）について

あきる野市が所有する菅生大沢の開発残土処理地を豊かな里山へ再生するため、ワークショップ形式で土地利用や利活用の検討を進めた。

開催回 ・ 年月日	内 容
第1回 平成24年 5月27日	草刈りと刈った草の集積場所の整備、宇宙ケヤキや柑橘類の苗の植樹
第2回 平成24年 7月 7日	・「あきる野菅生の森づくり協議会」におけるこれまでの取組の説明 ・ワークショップ手法についての説明 ・意見交換
第3回 平成24年10月13日	・土砂の搬入等が実施されているので、現状の把握 ・植栽ゾーンの樹種選定等の検討 ・エントランスゾーンのデザインの検討、皮剥ぎしたヒノキの活用について ・昔道の整備について
第4回 平成25年 3月 9日	・大沢地区の現状確認 ・土地利用の素案説明 ・特産化農作物について ・無煙炭化器による炭づくり

イ 自然環境教育について

自然環境教育や体験事業を通じて、森づくりや自然環境保全等の担い手を育成するため、各種の環境教育イベントを実施した。

・環境教育イベント 里山の学校

開催回 ・ 年月日	内 容	参加者数
第1回 平成24年 8月 5日	「ツリークライミングと森遊び」 ・ツリークライミングの体験と森遊びを行った。森遊びとしては、会場の裏山の竹林で竹を伐採し、その竹を使って水鉄砲を作った。	35人
第2回 平成24年10月27日	「みんなで楽しく森づくり体験」 ・長柄の鎌を使って草刈り作業を行った。植栽してあるアカマツよりも草丈が高くなっていたので、参加者は草刈りの重要性が理解できた。	99人
第3回 平成24年12月16日	「正月の準備 ～餅つきとお飾り作り～」 ・餅つきと正月飾り作りを体験した。初めて杵を持った親子も多く、杵の重さに驚いていた子もいたが、一生懸命に餅つきを体験していた。	66人
第4回 平成25年 3月10日	「椎茸の駒打ちと里山遊び」 ・椎茸の駒打ちを行った後に、竹を使った箸作りを行った。	13人
参加者数の合計（全4回）		213人

・環境教育講座 木こり講座

開催回・年月日	内 容	参加者数
第1回 平成24年11月 3日 11月 4日	・1日目 チェーンソーの構造や刃の研ぎ方の講習と実習、燃料の補給の仕方、木材を切るときの受け口の作り方などの実習。 ・2日目 間伐の体験と疑問点などの質疑応答	7人 7人
第2回 平成24年12月 9日	菅生大沢地区において、山林の手入れ作業	5人
第3回 平成25年 3月 9日	菅生大沢地区において、山林の手入れ作業	5人
参加者数の合計（全3回）		24人

・環境教育イベント 親子で体験「雑木林の手入れとマウンテンバイク教室」

年 月 日	内 容	参加者数
第1回 平成25年 3月20日	菅生大沢地区において、山林の手入れ作業をした後、地区内に整備したミニマウンテンコースでマウンテンバイク教室を行った。	9人

ウ 森の癒しを活用したカウンセリング体験について

森の癒し効果に注目し、体と心を健康にする「森のさんぽと語りあい」を実施した。

開催回・年月日	内 容	参加者数
第1回 平成24年 5月20日	菅生若宮子ども体験の森において、里山の豊かな自然を五感で感じながら散策した後、菅生交流会館に移動し、里山の自然の中で感じたことなどを語り合うカウンセリングを行った。 ※ 第6回は、台風により中止した。	9人
第2回 平成24年 6月17日		2人
第3回 平成24年 7月22日		4人
第4回 平成24年 8月12日		3人
第5回 平成24年 9月 9日		5人
第6回 平成24年 9月30日		未実施
第7回 平成24年10月14日		6人
第8回 平成24年11月18日		4人
第9回 平成24年12月 9日		2人

第 1 0 回 平成 2 5 年 1 月 1 3 日		4 人
第 1 1 回 平成 2 5 年 2 月 3 日		5 人
第 1 2 回 平成 2 5 年 3 月 3 日		4 人
参加者数の合計（全 1 2 回）		4 8 人

8 秋川流域ジオパーク推進会議関係

秋川流域は、緑と清流に恵まれ、歴史と文化が育まれた大地の中に、古生代から新生代にかけての8つの地層がまとまった形で分布しており、それぞれの地層からは、ステゴドンゾウをはじめ、海や陸に生きた生物の化石が数多く発見されていることから、化石の宝庫といえる全国でも有数な地域である。

このような貴重な大地と自然、文化を活用して、観光や商業など、地域の活性化を目指すため、秋川流域市町村が連携して「秋川流域ジオパーク推進会議」を設置し、日本ジオパークの認定に向けた取組を進めた。

・推進会議

開催回 ・ 年月日	内 容
第1回推進会議 平成24年 6月15日	(1) 秋川流域ジオパーク推進協議会規約（案）について (2) 役員選出について (3) 平成24年度事業計画（案）について (4) 平成24年度予算（案）について
第2回推進会議 平成24年 7月13日	(1) 日の出町ジオ視察について (2) 化石整理作業について (3) 化石鑑定団について
第3回推進会議 平成24年10月23日	(1) 秩父ジオパーク視察研修について (2) 今年度の活動計画について (3) 平成25年度事業計画について (4) 平成25年度予算案について
第4回推進会議 平成24年12月20日	(1) 化石講座について (2) 化石発掘体験事業について (3) 今後の活動について

・イベント等

イベント等 ・ 年月日	内 容
秋川流域ジオ資源視察 平成24年 4月18日	秋川流域ジオパークを推進するため、秋川流域の主要な地層等を視察し、知識の向上を図った。
日の出町ジオ資源視察 平成24年 7月 1日	日の出町に存在するジオ資源を視察した。

ジオパーク推進会議委員勉強会 平成24年 7月13日	秋川流域の地質について勉強会を開催した。 講師：日本地質学会会員 樽 良平氏
払沢の滝ふるさと夏まつり 平成24年 8月18・19日	秋川流域ジオパークの取組をPRするため、秋川流域ジオ資源資料展示を行った。
あきる野ヨルイチ 平成24年 8月25日	秋川流域ジオパークの取組をPRするため、秋川流域ジオ資源資料展示、資料掲示、化石鑑定を行った。
秩父ジオパーク視察 平成24年10月30日	日本ジオパーク認定に向けての取組を推進するため、先進地である秩父ジオパークを視察した。
化石講座の開催 平成25年 1月16日	流域住民の方々に秋川・平井川流域の化石や地層について学んでいただくため、講座を開催した。 講師：日本地質学会会員 樽 良平氏
化石体験発掘イベント 平成25年 1月19日	流域住民の方々に秋川・平井川流域の化石や地層について学んでいただくため、ミエゾウの化石の解説、五日市湖の話及び秋川において化石発掘の体験を行った。
如月まつり&日の出食フェスタ 平成25年 2月23日	秋川流域ジオパークの取組をPRするため、化石の展示、鑑定を行った。

9 ホタルの里づくり

(1) ホタルの里づくり推進事業

ホタルが生息している地域の町内会・自治会が中心に行っている河川の清掃などの保全活動やホタルの鑑賞会などの取組を支援した。

町内会・自治会名	団 体 名	金 額 (円)
深沢自治会	深沢ほたるの会	54,000
雨間町内会	南郷用水ホタルの会	54,000
落合自治会	落合自治会ほたるの会	54,000
合 計		162,000

(2) ホタル保全活動事業

圏央道のトンネル上部に設置された菅生公園内の管理及び水路の美化等によるホタルの保全活動について、「菅生ホタルの里づくりの会」に業務委託した。

委託事業者： 菅生ホタルの里づくりの会

履 行 期 間： 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

委 託 料： 60,000円

10 東京の森と木WEBサイト

東京都、八王子市、青梅市、あきる野市、日の出町、桧原村、東京都森林組合及び東

京都農林水産振興財団により組織する「東京の森と木WEBサイト実行委員会」により、「森」と「木」をキーワードに、WEBサイトの運営を通じて多摩地域を中心とした様々なコンテンツを魅力ある情報として発信し、森づくり並びに森をステージとした商品やサービスを担う人々の営みを応援するとともに、森を元気にする行動を促進した。

負 担 金： 120,000円

1.1 森っこサンちゃん

昭和6年に草花丘陵で発見されたトウキョウサンショウウオを自然環境保全の象徴とするため、そのキャラクターと愛称を公募し、平成23年5月に「森っこサンちゃん」を決定した。このキャラクターを里山環境の保全や郷土の恵みの森づくりのPR活動などに広く活用した。



森っこサンちゃん

森っこサンちゃんについては、平成23年9月14日付けで商標登録の出願を行い、平成24年4月20日付けで「広告」と「自然体験等」の役務が登録された。また、森っこサンちゃんを広くPRするため、各種商品に活用していただくよう、あきる野市「森っこサンちゃん」の使用に関する要領を定めた。

生活環境課 生活環境係

- 1 本市には、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関する事務の一部が委任されており、同条例に基づく工場の認可、指定作業場の届出及び地下水揚水施設の揚水量報告に係る指導等を行っています。

(1) 工場設置及び変更認可件数の推移

種類 \ 年度	20	21	22	23	24
設置認可	2件	4件	1件	2件	3件
変更認可	0件	4件	1件	1件	1件

(2) 指定作業場設置及び変更届出件数の推移

種類 \ 年度	20	21	22	23	24
設置届	1件	1件	1件	2件	4件
変更届	1件	1件	1件	1件	2件

(3) 地下水揚水量報告書提出件数

工場	6件	指定作業場	5件	その他	7件	合計	18件
----	----	-------	----	-----	----	----	-----

- 2 騒音規制法及び振動規制法により、特定施設の届出に係る指導を行っています。

(1) 騒音規制法に基づく特定工場数と特定施設数

(単位：箇所)

種別 \ 地区名	秋川地区	五日市地区	合計
特定工場数	73	52	125
特定施設数	361	181	542

(2) 振動規制法に基づく特定工場数と特定施設数

(単位：箇所)

種別 \ 地区名	秋川地区	五日市地区	合計
特定工場数	60	26	86
特定施設数	231	149	380

- (3) 騒音規制法に基づく特定建設作業の届出数 9件

- (4) 振動規制法に基づく特定建設作業の届出数 6件

3 公害に関する苦情

(1) 苦情受付現象別件数

現 象	平成22年度	平成23年度	平成24年度
悪 臭	8 件	11 件	16 件
汚 水	1 件	1 件	1 件
騒 音	15 件	10 件	15 件
ば い 煙	3 件	0 件	3 件
粉 じ ん	0 件	2 件	2 件
焼 却 行 為	51 件	40 件	28 件
そ の 他	77 件	80 件	96 件
合 計	155 件	144 件	161 件

(2) 発生源別・用途地域別苦情受付件数

(単位：件)

地域別 公害種別		受 付								
		低層住宅	中高層住宅	住宅地域	近隣商業	商業	準工業	工業	工業専用	無指定
発生源別	工場	1		1			1			3
	指定作業場				1					1
	建設作業									
	一 般	75	9	6	4					60
	計	76	9	7	5		1			63

(3) 空き地の管理の適正化に関する条例に基づく事務

苦情受付件数	勧告件数	指導件数	草刈機貸出し件数
32 件	0 件	25 件	42 件

4 環境調査

(1) 秋川・平井川河川水質調査 (年間4回実施の平均値)

項目・単位		PH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
地点・年度		—	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
西青木平橋 (秋川)	23年度	7.7	<0.5	2.0	11.4	1,033
	24年度	7.4	<0.5	<1.0	11.7	1,020
落合橋 (秋川)	23年度	7.9	0.6	1.0	11.7	
	24年度	7.6	0.6	<1.0	11.5	
沢戸橋 (秋川)	23年度	7.8	0.7	1.0	11.8	
	24年度	7.6	0.6	<1.0	12.0	
秋川橋 (秋川)	23年度	8.0	<0.5	2.0	11.7	1,525
	24年度	7.7	0.6	<1.0	13.1	1,325
天王沢 (秋川合流点)	23年度	7.7	0.7	<1.0	11.1	
	24年度	7.6	0.6	<1.0	11.4	
三内川 (秋川合流点)	23年度	7.6	0.7	1.0	11.1	
	24年度	7.9	<0.5	<1.0	12.1	
清水荘前 (秋川)	23年度	8.1	0.7	2.0	11.5	
	24年度	7.8	<0.5	<1.0	11.9	
引田堰 (秋川)	23年度	8.0	0.6	1.0	11.6	1,625
	24年度	7.7	<0.5	<1.0	11.2	2,500
秋留橋 (秋川)	23年度	8.0	0.6	2.0	11.5	
	24年度	7.6	<0.5	<1.0	11.4	
東秋川橋 (秋川)	23年度	7.6	0.7	3.0	12.3	1,370
	24年度	7.8	0.6	<1.0	12.7	1,450
舞知川 (秋川合流点)	23年度	7.7	0.9	2.0	11.0	
	24年度	8.1	0.6	2.3	10.9	
高橋上流 (養沢川)	23年度	7.6	<0.5	1.0	11.3	595
	24年度	7.3	0.7	<1.0	11.3	595
五日市解体下 (養沢川)	23年度	7.7	<0.5	<1.0	11.6	595
	24年度	7.2	0.7	<1.0	11.4	790
小宮小前 (養沢川)	23年度	7.8	0.6	1.0	12.0	
	24年度	7.5	0.5	<1.0	11.7	
観音橋 (平井川)	23年度	8.3	0.9	2.0	11.7	1,700
	24年度	7.9	<0.5	<1.0	11.7	1,575
小宮久保橋 (平井川)	23年度	8.1	0.8	1.0	11.6	
	24年度	7.8	<0.5	<1.0	12.6	
新開橋 (平井川)	23年度	7.8	0.9	1.5	11.2	
	24年度	7.5	<0.5	<1.0	11.6	
多西橋 (平井川)	23年度	8.1	0.8	2.0	11.7	1,575
	24年度	8.4	0.7	<1.0	12.2	1,625
鯉川橋 (鯉川)	23年度	7.6	1.0	2.0	10.9	
	24年度	7.4	0.6	1.8	11.9	
氷沢川ヒル橋 (氷沢川)	23年度	7.6	1.0	1.3	11.6	
	24年度	7.7	0.7	2.5	12.2	
参考値 (※)		6.5~8.5	2mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/100ml以下

(※) 参考値は河川A類型 (平井川) の環境基準値である。

(2) 清流保全条例施行に伴う湧水及び合流点の水質分析調査 採取日 平成25年2月21・22日

項目・単位	PH	BOD	全窒素	アンモニア性窒素	大腸菌群数
調査場所	—	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
山田八幡神社裏	7.0	0.6	5.02	0.03	17
真城寺	6.9	0.5	4.42	0.01	22
白滝神社	7.0	0.5	5.03	0.01	27
牛沼287	6.5	0.9	3.61	0.01	33
雨間698	6.6	<0.5	3.49	0.02	49
秋川グリーンスポーツ公園前	6.0	0.6	7.13	0.01	110
小川820	6.4	<0.5	7.01	0.01	70
平沢617	6.1	<0.5	7.04	0.01	79
広済寺付近	6.1	0.8	7.53	0.01	79
二宮お滝	6.1	0.5	7.50	0.03	49
二宮神社お池	6.4	0.5	8.16	0.01	79
八雲神社	6.3	0.6	6.78	0.03	22
草花公園	6.4	0.5	7.58	0.02	27
草花1127	6.0	<0.5	4.13	0.01	33
草花小学校西	—	—	—	—	—
菅生夫婦橋下	7.0	0.5	8.06	0.03	79
折立坂	7.2	0.6	4.20	0.02	49
南秋留小横	8.5	0.6	1.51	0.01	49
ミュキ組宿舎(西)	8.6	0.8	6.73	0.03	49
舞知川	8.0	0.5	9.30	0.07	70
広済寺下	7.9	<0.5	7.15	0.02	79
玉見ヶ崎公園隣	8.0	<0.5	7.44	0.03	33
養沢川	7.9	<0.5	1.17	0.02	70
盆堀川	7.5	<0.5	2.61	0.01	33
入野沢	7.6	0.8	1.52	0.02	110
北裏水路	7.5	<0.5	2.57	0.02	49
樽沢	7.8	0.8	3.13	0.05	70
宮の入沢	7.4	<0.5	2.32	0.01	70
横沢	7.2	<0.5	2.01	0.03	79
引谷川	8.0	<0.5	1.33	0.06	49
溝ッ堀	7.2	0.6	2.60	0.07	33
北川原	7.7	0.9	1.32	0.10	33
ふれあい橋	7.9	1.9	1.35	0.10	140
鯉川合流	7.3	0.5	3.26	0.02	79
氷沢川	7.1	0.9	1.26	0.01	70
新開橋下	7.4	1.8	3.15	0.02	49
参考値(※)	6.5~8.5	2mg/l以下	基準なし	0.1mg/l以下	1,000MPN/100ml以下

(※) 湧水の環境基準がないため、河川A類型(平井川)の環境基準値を参考値として記載する。

(3) 地下水汚染調査 採取日 平成24年4月20日

調査地点		草花1	草花2	野 辺	雨 間	湊 上	伊 奈	留 原	環境基準 (水道水の水質基準)
調査項目		2672番地	1837番地	408番地	652番地	312番地	1133番地	83番地	
トリクロロエチレン	23年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03mg/l以下
	24年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
テトラクロロエチレン	23年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01mg/l以下
	24年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
1,1,1-トリクロロエタン	23年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	1mg/l以下
	24年度	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	

(4) その他の水質関係調査

ア 工場等排水調査	年1回	9事業場
イ ゴルフ場周辺水質調査	年1回	2箇所
ウ 秋川・平井川大腸菌調査	年1回	11箇所
エ 多摩川及び関連河川水質合同調査	年2回	2箇所
オ 秋川・平井川水生生物調査	年2回	6箇所

(5) 一般大気環境調査 (ばいじん) 測定日 平成25年1月21日～22日 (24時間)

(単位mg/m³)

調査地点	22年度	23年度	24年度
屋 城 小 学 校	0.0440	0.0111	0.0585
農 業 会 館	0.0343	0.0123	0.0598
一 の 谷 児 童 館	0.0357	0.0051	0.0387
いきいきセンター	0.0264	0.0046	0.0335
阿伎留医療センター	0.0427	0.0098	0.0453
秋川給食センター	0.0180	0.0066	0.0484
秋 川 衛 生 組 合	0.0320	0.0080	0.0533
野 辺 地 内	0.0309	0.0061	0.0478
草 花 地 内	0.0489	0.0056	0.0588
あきる野市役所	0.0369	0.0105	0.0470
五日市センター	0.0154	0.0162	0.0404
留原自治会館	0.0156	0.0045	0.0381
五日市出張所	0.0361	0.0117	— *
横 沢 ク ラ ブ	0.0159	0.0080	0.0267
ファインプラザ	0.0409	0.0104	0.0481

*平成24年度の五日市出張所については、改修工事中であったため測定していない。

(6) 市内主要地点での二酸化窒素調査<簡易調査法(フィルターバッジ法)による>

(単位: ppm)

地 点 名	5 月	9 月	1 1 月	2 月	平均値
野辺交差点	0.017	0.007	0.023	0.027	0.019
小川交差点	0.020	0.015	0.023	0.025	0.021
二宮交差点	0.018	0.017	0.025	0.024	0.021
氷沢橋交差点	0.012	0.010	0.021	0.023	0.017
菅生交差点	0.017	0.015	0.024	0.025	0.020
上菅生バス停	0.006	0.005	0.006	0.011	0.007
瀬戸岡交差点	0.017	0.011	0.022	0.026	0.019
西秋留交差点	0.013	0.011	0.024	0.025	0.018
秋川駅西踏切	0.026	0.020	0.023	0.021	0.023
油平交差点	0.017	0.016	0.026	0.028	0.022
秋留橋	0.016	0.024	0.020	0.024	0.021
湧上交差点	0.009	0.008	0.027	0.023	0.017
山田交差点	0.011	0.011	0.021	0.020	0.016
留原交差点	0.006	0.006	0.014	0.015	0.010
小中野交差点	0.008	0.007	0.012	0.012	0.010
十里木交差点	0.007	0.006	0.012	0.012	0.009
青木平橋入口	0.007	0.003	0.010	0.011	0.008
小宮小学校入口	0.002	0.001	0.005	0.007	0.004
五日市出張所	0.004	0.003	0.010	0.012	0.007
東町交差点	0.012	0.012	0.015	0.016	0.014
武蔵五日市駅前	0.013	0.011	0.018	0.016	0.015
小机バス停	0.015	0.014	0.020	0.017	0.017
季節の平均濃度	0.012	0.011	0.018	0.019	0.015

(7) 大気中ダイオキシン類調査

(単位: pg-TEQ/m³)

あきる野市役所	五日市出張所	環境基準
0.010	0.010	0.60以下

*測定日:平成24年8月15日~22日(168時間)

(8) その他の調査

ア 重油調査	年1回	11箇所
イ 工場等臭気調査	年1回	4工場
ウ 道路沿道環境調査	年1回	4地点(交通量、騒音調査)
エ 採石場周辺環境調査	年4回	粉じん、二酸化窒素、交通量等の調査
オ 事業所関連環境調査	対象事業所	3社(水質関係)

(9) 光化学スモッグの状況

() 内は都内全域の件数 (単位: 件)

月	4	5	6	7	8	9	10	合計
学 校 情 報	0 (0)	0 (2)	3 (6)	3 (8)	8 (12)	0 (2)	0 (0)	14 (30)
注 意 報	0 (0)	0 (0)	3 (3)	1 (5)	5 (8)	0 (1)	0 (0)	9 (17)
警 報	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

経年変化

年 度	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
注意報発令回数	10回	9回	5回	2回	3回	9回	3回	17回

5 空間放射線測定

(1) 定点測定

ア 6月測定分まで: 6箇所 周辺を含め35地点 12回測定実施 (原則として週に1回)

イ 7月測定分から: 6箇所 周辺を含め20地点 9回測定実施 (原則として月に1回)

(2) 山間部測定 (五日市地区)

8箇所 16地点 12回実施 (月に1回)

(3) 公共施設等測定 (学校、公園等)

ア 4月頃実施: 25施設/40地点のうち、除染基準を超えた3施設/3地点の除染を実施

イ 12月頃実施: 25施設/40地点 除染基準超過なし

※除染基準: $0.23 \mu\text{Sv/h}$

6 生活排水対策事業

(1) 合併処理浄化槽設置事業補助金

人槽	設置基数	補助単価	補助金額
5人	5基	444,000円	2,220,000円
6~7人	4基	486,000円	1,944,000円
8~10人	1基	576,000円	576,000円
11~20人	0基	1,092,000円	0円
合計	10基		4,740,000円

(2) 既存単独浄化槽撤去補助金

区分	撤去基数	補助単価	補助金額
既存単独浄化槽撤去補助	1基	90,000円	90,000円

7 環境啓発事業

廃食油からの石鹸づくり事業 年間17回実施

生活環境課 清掃・リサイクル係

1 ごみ処理事業

(1) ごみ収集実績

行政区域 内人口	収集人口	収 集 量		収 集 日 1 日 当り収集量	1 人 1 日 排出量	収 集 日 数
82,049	82,049	燃やせる ごみ	t 14,665	t 142.379	g 489.7	日 103
		燃やせな いごみ	3,304	63.538	110.3	52
		資 源	4,752	99.000	158.7	48
		内ペットボトル	134	1.301	4.5	(103)
		有害ごみ	35	1.458	1.2	(24)
		粗大ごみ	745	7.602	24.9	(98)
		総 量	23,501	115.768	784.8	203

・「行政区域内人口」及び「収集人口」は、平成 24 年 10 月 1 日現在である。

・() 内の日数は、他の収集日と重なるため、収集日の合計には含めない。

(2) 犬猫死体処理

(単位：頭)

区 分	犬	猫	その他	合 計
有 料	18	35	4	57
無 料	8	391	155	554
計	26	426	159	611

・飼主のいる場合は有料（1 頭につき 2,200 円） ・飼主不明の場合は無料

(3) ごみ収集業者及び収集区域

業 者	区 域
島田産業(有)	小川・二宮・平沢・野辺・秋留・雨間・牛沼等
浦野産業(株)	菅生・草花・瀬戸岡・秋川・渚上・引田等
(株)鈴木商店	雨間・切欠・牛沼・菅生・大規模事業所
松村ダスト(有)	山田・伊奈・五日市・小中野・戸倉・乙津等

(4) 粗大ごみ収集体数

(単位：件)

業者 \ 月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
島田産業(有)	345	500	610	500	560	435
浦野産業(株)	512	670	538	634	587	465
松村ダスト(有)	339	374	372	437	463	288
合 計	1,196	1,544	1,520	1,571	1,610	1,188

業者	月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
島田産業(有)		415	705	525	310	371	415	5,691
浦野産業(株)		597	646	622	485	397	439	6,592
松村ダスト(有)		475	423	331	241	237	263	4,243
合 計		1,487	1,774	1,478	1,036	1,005	1,117	16,526

(5) 生ごみ堆肥化処理機器購入費補助事業実績

器 種	基 数	補 助 金 額
生ごみ堆肥化容器(コンポスト容器)	20 基	44,300 円
地上据置き型	20 基	44,300 円
土壌埋設型	0 基	0 円

(6) EM菌生ごみ処理容器貸与事業実績

貸与数 ……80 世帯 156 個(24 年度分)、通算 2,218 世帯 4,362 個

(7) 資源集団回収奨励金交付事業実績

回 収 量 (kg)							
紙 類	布 類	鉄 類	アルミ類	その他金属	ビン類	ビンケース	合計
1,940,663	0	24,573	34,046	170	35,079	764	2,035,295
登録団体数	実施回数	売上額(円)	奨励金(円)				
108	813	2,729,667	24,490,698				

(奨励金：紙類等取引料 5,821,989 円含む。)

(8) 減免用ごみ袋交付事業実績

該当項目※1	A	B	C	D	E	F1	F2	G	H I	J	合計
減免世帯数	464	629	97	7	959				81	8	2,245
減免者数						373	86	1,915			2,374

※1

A 生活保護受給世帯

B 児童扶養手当受給世帯

C 特別児童扶養手当受給世帯

D 国民年金の遺族基礎年金受給者

E 65歳以上のみの世帯で、前年度の住民税が非課税の世帯

F-1 常時紙おむつを使用している高齢者又は障害者(児)

F-2 常時紙おむつを使用している2歳未満児

G 身体障害者福祉法により1級又は2級の身体障害者手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

H 東京都愛の手帳交付要綱により、1度又は2度の愛の手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

I 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

J 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

(9) ボランティア袋配布事業実績

1組 10枚

番号	配布場所		可燃 (大)	可燃 (小)	不燃 (大)	不燃 (小)	全種類計
1	生活環境課	配布組数	656	120	211	101	1,088
2	宿直室	配布組数	0	0	0	0	0
3	市民課窓口	配布組数	30	1	0	0	31
4	あきる野ルピア	配布組数	111	29	28	32	200
5	五日市ファインプラザ	配布組数	45	6	18	6	75
6	五日市出張所	配布組数	56	18	35	12	121
7	中央公民館	配布組数	11	2	6	2	21
8	いきいきセンター	配布組数	0	0	0	0	0
9	増戸会館	配布組数	0	0	0	0	0
10	西秋川衛生組合	配布組数	3	0	3	0	6
11	秋川衛生組合	配布組数	30	130	30	100	290
合 計		配布組数	942	306	331	253	1,832

(10) ごみ会議活動実績

全体会議 10 回開催 へらすぞう発行 1 回 施設見学 1 回
生ごみ減量 P R、生ごみ堆肥化講習会等

2 し尿処理事業

(1) し尿処理実績

(人口は 10 月 1 日現在)

行政区域内 人 口	収集人口	総収集量	1 日 収 集 量	1 人 1 日 排出量	収 集 日 数
82,049 人	1,557 人	2,711kℓ	11.156kℓ	4.77ℓ	243 日

(2) し尿処理業者及び収集区域

業 者	㈱スリーピング サービス	高 木 組	サンエー(有)
区 域	二宮・草花等	野辺・代継等	雨間・瀬戸岡等
業 者	(有)五日市清掃	㈱多摩フレッサ	
区 域	五日市・戸倉等	山田・伊奈等	

3 し尿浄化槽清掃費助成事業

(1) し尿浄化槽汚泥収集実績

(人口は 10 月 1 日現在)

行政区域内 人 口	収集人口	総収集量	1 日 収 集 量	1 人 1 日 排出量	収 集 日 数
82,049 人	6,953 人	4,432kℓ	18.239kℓ	1.75ℓ	243 日

(2) し尿浄化槽清掃費助成実績

予算現額	助成総額	件数
7,020,000 円	6,399,310 円	806

4 一般廃棄物処理手数料徴収事務

一般廃棄物処理手数料徴収実績

(単位:円)

区分	予算現額	調定額	収入額	不納欠損額	還付未済額	収入未済額
家庭ごみ	163,123,000	167,481,850	167,481,850	0	0	0
事業所ごみ	63,472,000	63,106,400	62,760,200	346,200	0	0
粗大ごみ	21,297,000	21,428,100	21,428,100	0	0	0
し尿	8,377,000	8,556,650	7,833,050	12,000	0	711,600
動物死体処理	154,000	125,400	125,400	0	0	0
合計	256,423,000	260,698,400	259,628,600	358,200	0	711,600

5 一般廃棄物処理施設見学

ごみ処理施設(西秋川衛生組合)

市内の小学校等 20 団体 536 人が施設を見学した。

6 リサイクル関係事業

(1) 第 34 回あきる野市リサイクルフェア実施

ア 開催日 平成 24 年 5 月 19 日 午前 10 時～午後 3 時

イ 会場 都立秋留台公園

ウ 入場数 3,500 人(推定)

エ 内容 ・フリーマーケット 出店数 148 (個人、団体)

・リサイクル品(家具等)再利用コーナー

無料抽選会 品目 36 点

・修理屋さんコーナー 包丁研ぎ 60 件、おもちゃ修理 34 件

・資源集団回収団体表彰(優良 3 団体)

・ごみ会議コーナー 生ごみ堆肥化講習会(38 人参加)

(2) 第 35 回あきる野市リサイクルフェア実施

ア 開催日 平成 24 年 11 月 10 日 午前 10 時～午後 3 時

イ 会場 都立秋留台公園

ウ 入場数 14,000 人(推定)

エ 内容 ・フリーマーケット 出店数 120 (個人、団体)

・リサイクル品(家具等)再利用コーナー

無料抽選会 品目 47 点

・修理屋さんコーナー 包丁研ぎ 59 件、おもちゃ修理 40 件

・展示コーナー 環境問題啓発絵画・ポスター作品展示

展示作品数 406 作品

・環境コーナー 廃食油石けん(2,100 個)の無料配布

・ごみ会議コーナー 生ごみ堆肥化講習会(32 人参加)

ごみ減量の啓発

7 環境衛生事業

(1) 衛生害虫駆除 毛虫等の駆除を行う場所の該当がなかった。

(2) ハチ駆除 防護服の貸出し 36 件

(3) 不法投棄防止パトロール事業

週 2 回 (年間 102 日間) 2 人 1 組で市内を巡回し、パトロールと回収作業を行った。回収件数 938 件、回収量 15.31 トン。

(リサイクル法等対象投棄件数) 70 件

家電リサイクル法 4 品目 (処理件数) 67 件

パソコンリサイクル法品目 (処理件数) 2 件

自動車リサイクル法品目 0 件

処理不能 1 件

(4) 河川等清掃及び不法投棄ごみ収集

期 間	作 業 名	内 容
24.5.27 24.11.25	あきる野市 一斉清掃	町内会・自治会、漁協 (五日市地区)、PTA 等の協力により、春、秋の 2 回、市内各地の道路や河川等の清掃を実施した。 町内会・自治会参加人数 参 加 人 員 第 1 回 15,911 人 第 2 回 14,953 人 ごみ収集量 " 27.72 t " 26.67 t
24.4.1~ 25.3.31	河川等ごみ 収集	(社)あきる野市シルバー人材センター等に委託し、河川等の投棄ごみを収集した。 委託延人員 678 人
24.4.15~ 25.3.8	団体による 河川等清掃	市内小中学校 PTA により、河川等の清掃を実施した。 参加延人員 6,212 人 (うち河川は 1,575 人)

8 火葬場事業

火葬場使用状況

市町村	月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
あきる野市		58	66	57	65	51	58
日の出町		15	19	17	21	20	14
檜原村		8	6	5	7	7	6
組合外		11	12	13	11	10	14
合 計		92	103	92	104	88	92

(単位：回)

市町村	月別	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
あきる野市		65	53	66	84	65	61	749
日の出町		18	12	30	16	19	18	219
檜原村		5	12	6	7	10	6	85
組合外		9	16	14	15	16	20	161
合 計		97	93	116	122	110	105	1,214

斎場使用状況

市町村 \ 月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
あきる野市	15	16	13	24	15	18
日の出町	6	12	6	8	7	6
檜原村	2	2	0	1	1	1
組合外	1	3	3	3	1	0
合 計	24	33	22	36	24	25

(単位：回)

市町村 \ 月別	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
あきる野市	19	13	17	15	17	19	201
日の出町	5	3	10	10	6	7	86
檜原村	0	2	0	0	2	3	14
組合外	1	4	5	3	4	2	30
合 計	25	22	32	28	29	31	331

9 家庭用小型焼却炉無料回収事業

ダイオキシン等を出さない適正なごみ処理を推進するため、家庭用小型焼却炉の無料回収(3基)を実施した。

農林課 農政係

1 農業総務事業

農業会館について

(1) 利用実績

施設区分	利用件数 (延利用 団体数)	使 用 料			
		徴 収 分		減 免 分	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
展 示 室	395	390	345,800	5	13,600
会 議 室	78	75	70,400	3	5,200
研 修 室	12	1	800	11	11,600
集 会 室	211	151	150,500	60	87,250
合 計	696	617	567,500	79	117,650

2 農業振興事業

(1) 農業振興資金利子補給事業の利用状況

資 金 の 用 途	件数 (件)	貸 付 金 (千円)	備 考
農産物生産施設資金	1	4,560	パイプハウス、加工所
	2	4,860	
農機具購入資金	1	1,400	トラクター等
	4	6,500	
合 計	2	5,960	
	6	11,360	

※上段は平成24年度貸付分、下段は総計

(2) 市民農園貸付状況等

ア 貸付状況

農 園	区 画 数	貸 付 区 画 数	利 用 者 数
上ノ台農園	44	42	26
上ノ台第2農園	76	72	47
上ノ台第3農園	36	34	30
森ノ上農園	86	85	52
合 計	242	233	155

イ 利用者負担金 1, 665, 600円

ウ 技術指導

・非常勤職員賃金 762, 440円 (管理・指導 年間154日)

・実地講習会 平成24年9月29日 (葉物野菜の種まきと芋類の貯蔵方法等 : 参加者18人)

エ 農作物展示会 平成24年11月10・11日 (産業祭品評会々場)

(3) 第18回あきる野市産業祭

開催日 平成24年11月10・11日 (土・日)

農産物展示会 出品者 81人 出品点数 408点

たい肥の無料配布 先着150人

仔牛の写生会 参加者100人

のらぼう菜苗の無料配布 各日先着100人

3 秋川ファーマーズセンター管理事業

指定管理者による管理

名 称	指 定 管 理 者	指 定 期 間	平 成 2 4 年 度 利 用 者 数
秋川ファーマーズ センター	秋川農業協同組合	平成23年4月1日 ～ 平成26年3月31日	328, 722人

4 有害鳥獣捕獲事業

農作物等に対する有害鳥獣等の捕獲の状況

実 施 期 間	獣 種	実 施 区 域	頭 羽 数
24.4.8～25.3.20	イノシシ	市内全域 (市街地を除く。)	37頭
24.4.11～25.3.8	サル	五日市地区 (増戸・五日市・戸倉・ 小宮地区)市街地を除く。	3頭
24.4.2～25.3.26	ハクビシン、タヌ キ、アライグマ	市内全域	178頭
24.4.10～25.3.22	カラス・キジバ ト・ドバト・ムク ドリ・ヒヨドリ	秋川南岸・五日市地区 (雨間・切欠・増戸・五 日市・戸倉・小宮地区、) 市街地を除く。	88羽
24.10.16～24.11.13	スズメ	雨間・小川・南秋留	140羽
24.11.24～24.12.25	クマ	五日市地区 (戸倉・小宮・小中野)	1頭

5 獣害防止対策事業

(1) 獣害防止警戒システム整備事業委託

サルの追い払い (五日市地区 (五日市・戸倉・小宮地区)) 2人 150日間
東京都猟友会五日市支部 3,780,000円

(2) 加害獣侵入防止対策事業

簡易電気柵購入 (10セット) 376,803円

(3) 有害獣捕獲業務委託

ア 東京都猟友会五日市支部 2,850,000円

イ アニマルトラップ購入（２６個）４７５，４１７円

ウ 有害鳥獣捕獲支援事業

狩猟（わな）免許取得者への補助金 受験者６人 ６０，０００円

6 地域農政推進対策事業

認定農業者等担い手育成総合支援協議会

開催日	内容
平成２４年１１月５日	認定農業者等担い手育成総合支援協議会開催 (１) 平成２３年度事業報告について (２) 平成２４年度アクションプログラムについて (３) 平成２４年度事業計画について (４) 農業経営改善計画認定審査について (５) 研修について
平成２５年１月２２日	農業経営改善計画の策定に伴う事前相談会
平成２５年２月５日	認定農業者等担い手育成総合支援協議会開催 (１) 農業経営改善計画認定審査について (２) 認定農業者等担い手育成総合支援協議会視察について (３) 「人・農地プラン」について
平成２５年２月２０日	先進地視察研修会 参加者１８人 視察内容 新規就農者の支援策について 視察先 神奈川県南足柄市農業委員会

7 畜産振興事業

家畜環境衛生保全

家畜公害防止奨励事業

農業振興会畜産部に対し、畜産公害防止のため薬剤購入補助を行った。

交付金額 ２４４，０００円

8 自然休養村事業

(１) 戸倉運動場管理及び使用状況

	利用件数 (利用団体数)	使用料			
		徴収分		減免分	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
使用状況	１７１ (３５)	１０５	２６１，２００	６６	６４，０００

(２) 運動場整備委託

草刈及び植木の剪定 ４回／年 シルバー人材センター １１９，６９５円

9 用排水路整備事業

用排水路清掃委託

下代継用排水路	(有) 田嶋土建	２８９，８００円
東郷前上流用水路	(有) 田嶋土建	５８，８００円
小川久保用水路	(有) 田嶋土建	５８，８００円
小川久保用水路入口	(有) 田嶋土建	１０２，９００円
小庄用水路	田邊造園土木(株)	７８７，５００円
引田用水路	引田用水組合	１３０，０００円

1 0 農業振興地域農用地除外事務

3 件 5 筆 面積 1, 0 9 9 m² (軽微な変更含む。)

1 1 農業振興地域農用地証明書発行件数 1 件

1 2 農業団体育成事業

(1) 農業振興事業業務委託

あきる野市農業振興会 2, 0 0 0, 0 0 0 円

(2) 主な事業内容

ア 家畜疫病予防事業

法定伝染病予防対策として、次の予防接種を行い伝染病の発生を未然に防いだ。

① I B R 予防接種

4 酪農家の乳牛 1 4 1 頭に五種及び六種混合を接種した。

② 鶏のマレック・ニューカッスル病予防接種

2 養鶏農家の 1 6, 5 0 0 羽に接種した。

イ 畜産公害対策事業

公害防止薬剤

畜産経営が安心して営めるように、畜産農家（8 戸）が希望する畜舎消毒用等の薬剤を一括購入し、ハエや蚊などの発生を軽減させ畜舎の環境衛生に努めた。

ウ 秋川とうもろこし栽培研究事業

品質の良いスイートコーンを消費者に提供するため栽培研究を行った。

品種比較調査

市内農家の圃場において試作品種の種を播き、平成 2 4 年 7 月 1 9 日に収穫して、外観・食味等の比較調査を行った。

エ 農業後継者育成対策事業

将来の農業のあり方・多様化した農業の諸問題について、農業後継者部が中心となって「魅力ある農業」の研究を行った。

① 合同視察研修会の実施

農業委員とともに後継者対策及び新規就農について、研修会に参加した。

② 家族交流会の実施

家族間の情報交換をするため、家族交流会を実施し交流を深めた。

オ 農畜産物生産技術育成事業

消費者のニーズに対応する安全・安心な多品目の農畜産物を生産するために技術の向上を目指した。

① 優良牛品種改良研究

泌乳能力の優れている種牛の凍結精液と輸入受精卵を利用し、品種改良による乳量増大を目指すことで経営の安定を図った。

② 先進地視察研修

・そ菜部

平成 2 4 年 1 1 月 2 日に「東京都農業祭」に農作物の出品及び視察を行い、生産技術の向上を図った。

また、平成 2 5 年 2 月 1 9 日に、栃木県下野市の「(株) 誠和小金井工場」を視察した。

・果樹植木花部

平成24年7月5日に、横浜市港北区、相模原市の「ヨネヤマプランテーション」及び「JA相模原緑化センター」を視察、平成24年10月10日に、「第2回国際農業資材EXPO」が千葉県幕張メッセで開催されたので視察を行なった。また、平成25年3月27日、28日に愛知県安城市の「安城産業文化公園デンパーク」、愛知県知多郡南知多町の「(株)KANEYA」を視察した。

・後継者部

平成25年1月17・18日に栃木県の「関東農産」にて、堆肥工場の放射能の影響及び生産状況について、また、福島県の「JA新ふくしま」において、放射能検査及び直売所をそれぞれ視察した。

・女性部

平成25年3月13日に埼玉県深谷市にある「道の駅おかべ」等を視察した。

・スイートコーン部会

平成24年11月22日に、茨木県の(株)タキイ種苗茨木研究農場を視察した。

カ 農家の生活改善等啓発事業

農業に従事する女性は、農業の担い手として、また、家庭生活や地域社会への参加など重要な存在となっている。このため、農家女性も農業振興対策や地域が抱える農業の課題解決に向け積極的に取り組みがきるように視野を広げた。

① 産業祭に参加

平成24年11月10日・11日の産業祭に、おやきを販売することにより、市民との交流を図ることができた。

② フォーラムに参加

平成25年1月31日に開催された男女共同参画フォーラムに参加し見聞を広めた。

キ 農業振興対策事業

市農業の発展と都市との調和を考え、市民に「あきる野農業」をPRすると共に、農業者自身も幅広い知識を習得した。また、農業者相互の連携を密にすることにより農業振興を図った。

① 産業祭に参加

平成24年11月10日・11日の産業祭において、あきる野市における農業の現状を市民に紹介するため、次のとおり実施した。

・農産物品評会の開催

農産物の栽培技術及び品質の向上を目的として、市内の農産物を市民に紹介(408点)し、農業振興を図った。

・仔牛の写生会

市民に畜産業についての理解を深めてもらうため、子供達を対象に仔牛の写生会を実施した。

・農産物の即売

農産物品評会終了後、農産物を即売し、消費者への宣伝普及を行った。

・のらぼう菜の苗配布

両日とも先着100人にのらぼう菜の苗の無料配布を行い、特産品の宣伝、普及を行った。

・たい肥の配布

たい肥（牛糞）を先着１５０人に無料配布し、市内で生産しているたい肥の宣伝、普及を行った。

② 先進地視察研修会の実施

農業振興会では、平成２４年８月２８日に、静岡県三島市「伊豆村の駅」「駿河湾相模サービスエリア」直売所を視察した。

③ 農業振興会だよりの発行

地域農業者の情報誌として、また、異種農業者（農業振興会各部）の連携を深めるため、平成２５年１月１日に「農業振興会だより」第１０号を発行した。

④ 農業用資材の調査研究

地球規模の環境問題に対応するため、環境に優しい農業資材の調査研究のため「生分解性マルチフィルム」購入に際して一部助成をし、ゴミの減量に努めた。

１３ 田園景観保全備事業

市内の水田にレンゲソウの種子を配布し、景観整備を行った。

１４ 都市農業経営パワーアップ事業

端境期対策と、農家収入の増加を図り、農業を魅力ある職業としていくため、市内の営農集団に栽培施設設置の補助を行った。

あきる野市農産加工部会 ４戸

農産物加工施設 ４棟 １１７．８３㎡

事業額 東京都 １２，５００，０００円

市 ６，２５０，０００円

受益者 ７，１１５，５６０円

事業総額 ２５，８６５，５６０円

１５ 農業経営基盤強化促進法による農地の利用集積事業

利用権の設定

７件 １７筆 １０，２６９㎡ 契約期間 ２年～５年

１６ 熊出没対策事業

１１月下中から戸倉・小宮地区等に熊が出没し、看板や回覧等により住民に周知をしていたが、特に１２月中旬から民家附近への熊の出没が多くなったことから、歩行者等に注意を促し、市民の安全を確保するため職員による夜間パトロールを実施した。

（１）クマ警戒夜間パトロール

期 間 １２月１１日～１２月２８日（計１３回）

時 間 午後６時～午後９時

実施人数 ２人で対応（延べ２６人）

（２）主な経費

箱わな（クマ・イノシシ兼用）購入 ２基 １９６，７５０円

捕獲従事者謝礼 ３３４，５００円

パトロール用消耗品（クマ鈴、クマ用スプレー） １３，６７１円

農林課 林務係

1 市有林整備事業

市有林には、市が直接管理している森林と個人に貸し付けている森林があり、保育・管理、境界確認作業等を計画的に実施している。

(1) 市有林境界調査 面積 23.03 ha 事業費 1,550,692 円

(2) 市直営林の管理育成 面積 4.69 ha 事業費 3,363,315 円

施 業 場 所	面積 (ha)	内 容	備 考
あきる野市戸倉地内	3.23	大刈、根払、間伐工 及び林内歩道設置	
あきる野市乙津地内	0.50	大刈工	
あきる野市入野地内	0.96	下刈工	

2 林道事業

林業生産基盤強化のため、林道の開設、改良を進めるとともに、市が管理する全15路線で概ね1か月に一度は安全点検を行い、必要に応じて路側の草刈りや側溝の清掃等の維持管理を実施している。

工 事 件 名	工 事 内 容	工 事 費 (円)
伝名沢林道改良工事	工事施工延長 L=73.7m 落石防止網設置工 A=489 m ² ガードレール設置工 L=67.0m	10,000,000
南沢林道改良工事	工事施工延長 L=606.8m 橋梁改良工 2箇所 アスファルト舗装工 A=2424.0 m ²	62,720,000
林道鍾乳洞沢線開設工事	工事施工延長 L=135.5m 補強土壁工 A=665.5 m ² コンクリート路面工 A=210.1 m ²	33,320,000 (内、翌年度繰越明許費 20,720,000)
林道南沢線開設工事	工事施工延長 L=380.4m ブロック積工 A=1055.0 m ² コンクリート路面工 A=1030.0 m ²	58,000,000 (内、翌年度繰越明許費 35,800,000)
林道盆堀線開設工事	工事施工延長 L=252.9m L型擁壁工 L=61.0m 補強土壁工 A=737.4 m ²	55,000,000 (内、翌年度繰越明許費 33,700,000)
林道維持補修工事 (林道南沢・宝沢線)	路面補修工 1.0 式他	1,854,500

3 森林再生事業

木材価格の低迷等によって林業の採算性が低下し、手入れが行われず、荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林について、3割間伐及び眺望改善間伐を実施した。

(現地確認実施)

- ・ 協定書締結件数 35件
- ・ 実施面積 48.38 ha

- ・ 事業費 25,485,987円（東京都負担）

4 枝打ち事業

過去に森林再生事業（間伐）を実施した森林について、強度の枝打ちを行った。

- ・ 承諾者数 14人
- ・ 実施面積 14.96ha
- ・ 事業費 20,959,171円（東京都負担）

5 造林（保育）補助事業

林業振興策の一つとして、植栽時の森林育成に重要な下刈施業に対し、経費の一部を補助した。（現地確認実施）

- ・ 補助金額 49,500円（下刈面積 1.65ha）

6 森林計画関係

- | | |
|--------------------------------|-----|
| （1）森林整備推進協議会開催 | 1回 |
| （2）森林施業計画の認定及び森林施業計画変更の認定 | 4件 |
| （3）森林施業計画認定区域外伐採届（森林法第10条の8）処理 | 30件 |
| （4）森林施業計画認定区域伐採届（森林法第15条）処理 | 1件 |
| （5）保安林内間伐届（森林法第34条）受理通知処理 | 6件 |
| （6）立木伐採（譲渡）証明発行 | 3件 |
| （7）森林経営計画認定 | 4件 |
| （8）森林経営計画認定請求（市有林） | 3件 |
| （9）森林経営計画認定同意（属人計画） | 1件 |
| （10）森林の土地の所有者届出書受理及び通知 | 7件 |

7 採石事業関係

- | | |
|-----------------|--------------------|
| （1）採石生産量報告書受理件数 | 24件（2社） |
| （2）採石場パトロール | 平成24年11月20日実施（2箇所） |

8 治山事業

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| （1）治山工事協議（現地確認） | 7件 |
| （2）治山工事に伴う測量設計 | 1件（東京都施工） |
| （3）治山工事 | 3箇所（東京都施工）
乙津地内2件・養沢地内1件 |

9 みなと区民の森づくり整備事業

- ・ みなと区民の森調整連絡会 開催回数1回

10 新宿の森整備事業

- ・ 「新宿の森 あきる野」下刈及び間伐イベント 平成24年6月23日実施

11 サントリー天然水の森奥多摩整備事業

(1) 枝打ち作業	1. 10ha
(2) 間伐作業	2. 82ha
(3) 広葉樹林内整備	1. 90ha
(4) 林内作業歩道新設	806. 51m
(5) 林内作業歩道改修	242. 79m
(6) 崩壊地土留工	1箇所

1.2 林道・散策路維持管理委託(緊急雇用創出事業)

林道並びに林道脇の草刈りや雑木の伐採及び枝払いと、林道の軽微な補修、その他散策路維持管理コースの現況調査や、危険箇所等の補修整備を実施した。

・ 林道・散策路維持管理委託

市内一円(林道13箇所、散策路維持管理コース3箇所)

事業費 18,499,000円

1 観光事業

(1) 観光普及と宣伝事業

ア 観光キャラバンの実施

J R 中央線（立川駅外）の駅頭において、年 3 回観光パンフレット等の配布を実施した。

○ 配布物 観光パンフレット等 6, 0 0 0 セット

イ 観光ボランティアガイドの実施

武蔵五日市駅前において、土、日曜日・祭日の午前中、観光ボランティアガイドによる観光案内を実施した。

○ 案内件数 1 2 2 組 6, 5 4 1 人（4 月から 1 1 月）

ウ 観光 P R ツアーの実施（秋川渓谷ワイルドツアー）

市の P R のため、マスコミや旅行会社の関係者を招聘し、市の魅力（観光スポットの見学・体験、特産品など）を伝え、各メディアへの掲載やパッケージ旅行として商品化されることを目的に実施した。

開催日	平成 2 4 年 1 1 月 2 9 日
場 所	市内各所（広徳寺・瀬音の湯・ふるさと工房・国際マス釣り場・小宮自然体験学校外）
内 容	観光スポットの見学・体験など
参加者数	3 4 人

エ 大多摩 B 級グルメの実施

「食と観光」「地産地消」をテーマに大多摩観光連盟（あきる野市、青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、山梨県丹波山村、小菅村で構成）が地域で初めての B 級グルメ大会を実施した。

開催日	平成 2 4 年 5 月 2 6 日、2 7 日
場 所	東京サマーランドファミリーパーク駐車場
内 容	各市町村から 3 0 品目のご当地グルメを出品
入場者数	約 3 7, 0 0 0 人

オ 観光関係雑誌、新聞等による紹介・宣伝

各種行事及び市内観光施設等について雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

(2) 観光客誘致促進事業（市後援事業）

ア 秋川桜まつり

開催日	平成 2 4 年 4 月 8 日、9 日
場 所	東京サマーランドファミリーパーク
内 容	観桜場所の提供、飲食販売、観光物産品販売、郷土芸能上演
入場者数	約 2 0, 0 0 0 人

イ 武蔵五日市七福神めぐり

開催期間	平成 2 4 年 1 2 月 2 7 日から平成 2 5 年 3 月 3 1 日
場 所	五日市地区の寺院

内 容	七福神のお寺を徒歩で廻る。
参加人数	約 6 0 0 人

ウ 第 2 7 回あきる野映画祭

開 催 日	平成 2 4 年 7 月 2 6 日から 2 9 日
場 所	秋川キララホール
内 容	「五日市物語」、3 5 ミリフィルム一般上映
入場者数	延べ 4 , 3 8 2 人

エ 第 2 0 回日本山岳耐久レース

開 催 日	平成 2 4 年 1 0 月 7 日・8 日
場 所	スタート：五日市中学校・ゴール：五日市会館
内 容	奥多摩全山（71.5km）のコースを24時間以内に走破する。
参加人数	2 , 3 4 4 人

オ 「和の響き w i t h j a z z 」～あきる野の奏で～

開 催 日	平成 2 4 年 1 0 月 2 0 日
場 所	小宮ふるさと自然体験学校
内 容	和太鼓の演奏、物産販売、だんべえ汁の配布及び観光案内
参加人数	約 6 0 0 人

カ 知のミュージアム多摩・武蔵野検定

開催期間	平成 2 4 年 1 0 月 1 日から平成 2 5 年 3 月 3 1 日
場 所	多摩地域内学校・企業もしくは受検者自宅
内 容	多摩全域の自然・歴史・遺産・産業等の試験を実施
参加人数	2 1 6 人

キ 全国スイーツマラソン in 東京サマーランド

開 催 日	平成 2 4 年 1 2 月 2 日
場 所	東京サマーランド
内 容	個人マラソン・リレーマラソン・地元スイーツ物産展
参加人数	3 , 1 1 8 人

2 観光施設美化整備事業

観光用トイレの維持管理

市内 3 1 か所の観光用トイレの維持管理、清掃を各種団体等に委託して行った。

3 指定管理者による管理

施 設 名	指 定 期 間	指定管理者	利 用 者 数
秋川溪谷瀬音の湯	平成 2 4 年 4 月 1 日～ 平成 2 7 年 3 月 3 1 日	新四季創造株式会社	2 5 1 , 5 2 4 人
秋川橋河川公園	平成 2 3 年 4 月 1 日～ 平成 2 6 年 3 月 3 1 日	あきる野市観光協会	約 7 5 , 0 0 0 人
第 1 水辺公園 リバー サイドパーク 一の谷			約 5 , 1 0 0 人
第 4 水辺公園 秋川ふれあいランド			約 1 6 , 0 0 0 人

4 広域観光まちづくり事業

(1) 協議会主催事業

あきる野・日の出・檜原地域における「秋川溪谷観光総合マップ」を一部修正し、10万部増刷した。

(2) 地域団体主催事業

「和の響き with jazz」～あきる野の奏で～の実施

旧小宮小学校が閉校し、新たに子供達や地域住民の活動の場など、多くの体験やコミュニティ活動が行えるよう小宮ふるさと自然体験学校が開校した。この機会に小宮地区を盛り上げるため、小宮ふるさと自然体験学校で音楽イベントを開催し、多くの来場者を誘客した。また、小宮地区のマップ作成や物産販売ブースの設置、だんべえ汁の配布と市民解説員による観光案内を実施した。

(3) 市町村実施事業

観光PRポスターの作成

あきる野市・日の出町及び檜原村の共同事業として、3市町村の観光の魅力を紹介して誘客に結びつけるPR用ポスターを秋号「秋川溪谷 あきる野 日の出 檜原」、春号「新緑の秋川溪谷 あきる野 日の出 檜原」をそれぞれ800部作成し、市内各所に掲出・宣伝した。

5 軍道紙保存伝承事業

(1) 市の伝統工芸として伝えられる「軍道紙」の紙漉き技術を後世に残すため、手漉き和紙の伝統継承を行った。

軍道紙保存会 委託料6,108,000円

6 地域産業活性化事業

(1) 概要

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等すべての産業の効果的な振興を図るため、秋川駅北口地区、五日市地区及び養沢地区を対象に組織をつくり、市民と協働で活性化事業を実施した。

ア 秋川駅北口地区

秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会

会議 9回開催

事業 イルミネーション設置（秋川駅北口駅前、マールボロウ通り、駅前大通り、秋留野広場）

点灯期間 12月8日から31日まで

イ 五日市地区

五日市活性化戦略委員会

会議 8回開催

事業 百日紅まつり

開催期間 8月1日から31日まで

イルミネーション設置（武蔵五日市駅前ロータリー）

点灯期間 11月30日から12月31日まで

ウ 養沢地区

養沢活性化委員会

会議 8回開催

視察研修 1回（山梨県甲州市）

事業 植樹・草刈など 4回開催

7 撮影支援事業

（1）概要

映画・テレビ・CMなどの撮影がスムーズに進行するための環境整備を整えるとともに、経済振興・誘客効果・地域の魅力を再認識するために、撮影を誘致及び支援した。

ア ロケ地等問合せ件数 133件（内 撮影件数33件）

8 五日市物語事業

（1）概要

平成21年度と平成22年度の2カ年をかけて、長い歴史の中で優れた文化が花開いた五日市を題材にした映画「五日市物語」を製作した。

平成24年度もこの映画「五日市物語」を劇場で一般公開すると共に、五日市地域交流センター3階展示室を「五日市物語」展示場として、スチール写真の展示やダイジェスト版の上映を実施した。

ア 劇場上映

劇場名	上映期間	入場者数
ワーナー・マイカル・シネマズ日の出（再上映）	平成24年11月10日から16日まで	454人
ニュー八王子シネマ	平成25年2月16日から3月8日まで	144人

イ 「五日市物語」展示場

開館日 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで（月曜日・年末年始を除く） 入場者数 2,041人

1 商工業振興事業

(1) 商工振興補助事業

ア 商工会補助事業

あきる野商工会

商工会事業補助金 25,650,000円

イ 地域経済活性化事業補助金

(ア) プレミアム商品券事業

商工会事業補助額 20,000,000円

・名称 秋川溪谷商品券

・発行枚数 額面500円を22枚で1冊(プレミアム分の10%を含む)
1冊10,000円とし、25,000冊

・発行総額

10,000円×25,000冊=250,000,000円

1,000円×25,000冊=25,000,000円(プレミアム分)

合計 275,000,000円

・先行販売:平成24年11月19日～11月22日(高齢者・障がい者)

・一般販売:平成24年11月26日～12月8日

・使用期間:平成24年11月26日～平成25年3月31日

・取扱店舗 452店舗(大型店22店舗、一般店430店舗)

・商品券の回収率99.9%

回収率内訳 大型店25.9%、一般店74.1%

・ダブルプレミアム抽選会(景品 るのカードポイント)

当選数500人 総額1,114,000ポイント

交換済430人 総額 986,000ポイント

ウ あきる野活力みなぎる交付金

(ア) 住宅改修助成事業

商工会事業補助額 7,000,000円

個人住宅の改修工事等の一部を助成することで、事業者の利用促進とともに住民サービスの向上や地域資産の充実を図ることで、需要の喚起を促し、景気を刺激し、地域経済の活性化に寄与することを目的とした事業。

・申請件数 161件

・完了済件数 161件

・施工事業所数 45社

・総合計請負金額 213,663,940円

・助成金額 8,280,000円

(イ) 特産品開発事業

商工会事業補助額 6,000,000円

新商品開発等に伴う経費の一部の助成や支援を行うことで、事業者の経営意欲向上と、開発された商品等の情報発信を行い、地域産業の振興を図ることを目的とした事業。

・商品開発支援

申請件数 13件

・フォローアップ事業

あきる野グルメ屋台にて展示販売ブース設置

産業祭にて特設コーナー設置

あきる野農商工祭にて展示販売ブース設置

(ウ) ご当地グルメ情報発信事業 商工会事業補助額 1,000,000円

ご当地グルメ発掘及び開発にかかる情報発信を行い、地域特性を内外に強く知らしめ、地域産業の更なる振興を図る。

・観光キャラバン等のイベントにて広報活動

・大多摩B級グルメ大会に出店

エ 商店街振興補助事業

(ア) 商店街活性化支援事業 商工会事業補助額 500,000円

特産品開発事業の優秀作品、あきる野市認定B級グルメ等の販売PRイベントを開催。

(イ) 商店街販売促進事業（東京都新・元気を出せ！補助事業併用、市補助含む）

区 分	商店会名	事業名	補助額
イベント 事業	あきる野商店会 連合会	あきる野商店会連合会お花プレ ゼントセール	558,000円
		あきる野商店会連合会感謝祭	820,000円
	秋川駅北口会	北口フェスティバル	1,234,000円
		あきる野ウィンターフェスティ バル2012	506,000円
	原店商店会	原店ナイトバザール	738,000円
		原店歳末セール	549,000円
	野辺商興会	ワッショイ・ワッショイセール	322,000円
	五日市商和会	中元大売出しと盆踊りの夕べ	580,000円
		歳末大売出し	486,000円
	あきる野ルピア テナント会	ルピア17周年記念誕生祭	1,214,000円
		スプリングフェスタ2013	622,000円
	多西商栄会	感謝セール	170,000円
		感謝デー・歳末セール	153,000円
	雨間商興会	夏祭り	165,000円
		秋祭り	166,000円
	増戸商栄会	増戸ますます市	613,000円
	秋川駅南口 商店会	お中元セール	194,000円
		歳末セール	224,000円
	二宮商栄会	歳末大感謝セール！	245,000円
活性化 事業	あきる野商工会	「秋川溪谷物語」情報発信事業	1,400,000円
	あきる野ルピア テナント会	ルピアイメージアッププロジェ クト	400,000円

オ 商店街装飾灯補助事業（装飾灯の維持管理経費に対する補助）

商店会名	単価	基 数	補助額
原店商店会	3,780円	33基	124,740円
秋留台商店会	3,780円	16基	96,120円
	17,820円	2基	
東秋留北口商栄会	3,780円	20基	75,600円
五日市商和会	2,000円	LED 80基	160,000円

カ 夏まつり補助事業

開催日	平成24年8月4日
場所	J R 秋川駅北口大通り周辺
来場者数	51,000人
補助額	2,025,000円（第10回あきる野夏まつり運営委員会補助）

キ ヨルイチ補助事業

開催日	平成24年8月25日
場所	檜原街道（J R 武蔵五日市駅～小中野交差点）
来場者数	15,000人
補助額	540,000円（第10回ヨルイチ実行委員会補助）

ク 産業祭補助事業

開催日	平成24年11月10日、11日
場所	都立秋留台公園
来場者数	49,000人（1日目29,000人、2日目20,000人）
補助額	4,815,000円（第18回あきる野市産業祭運営委員会補助）

(2) 中小企業振興資金融資及び利子補給事業

融資件数 30件、融資額 168,400千円

	利子補給件数	利子補給額
上半期	32件	219,817円
下半期	44件	267,082円

(3) 小規模事業者経営改善資金利子補給

	利子補給件数	利子補給額
上半期	188件	4,185,348円
下半期	180件	3,895,623円

2 中小企業信用保険法の規定に基づく認定事業

業種関係認定（法第2条第4項第5号） 119件

東日本大震災関係認定（法第128条第1項第1号、第2号） 2件

3 大規模小売店舗立地法に基づく届出

新規申請件数 0件 変更申請件数 1件

4 砂利採取法に関する意見調整

新規砂利採取件数 0件 継続砂利採取件数 1件

5 市民ローン貸付に伴う保証機関保証料補助

申請件数 3件 融資実行件数 0件

保証機関保証料 0円

6 消費者行政関係

(1) 消費者相談 93日 相談件数 119件

(2) 消費生活講座

開催日	テーマ	受講者
平成24年8月17日	悪質商法にあわないために	16人
平成24年8月24日	夏休み子ども消費者講座「重曹の力ってすごい！」	17人 (内、保護者2人)
平成24年9月27日	高齢者が悪質商法にあわないために	18人
平成24年12月6日	高齢者の消費者被害防止講座「還付金詐欺～どこかの家で起きている～」	28人
平成25年2月7日	消費生活講座「終活ってなに？」	41人
平成25年2月20日	簡単！マイ箸袋を作りませんか？	15人

(3) 消費者啓発

11月10・11日、産業祭で、消費生活パネル展・相談窓口PR・被害防止パンフレットの配布を行った。

7 第18回あきる野市民まつり実行委員会

事務担当者会議 平成24年6月18日

実行委員会 平成24年7月18日

8 労働行政関係

(1) あきる野ハローワーク求人情報コーナー

ア 来所者 20,428人(求職者 20,383人、求人者 45人)

イ 就職者 880人

(2) 労働セミナー及び面接会

中高年齢者再就職支援セミナー

開催日	テーマ	受講者数
平成24年6月28日	効果的な再就職活動をするために	37人
平成25年1月31日		48人

ミニ面接会(ハローワーク青梅が実施)

開催日	参加企業数	当日面接人数	採用人数
平成25年2月14日	1社	7人	1人
平成25年2月21日	1社	4人	1人

9 五日市ひろば利用状況

概要 名称 五日市ひろば

位置 あきる野市五日市110番地1

規模 面積1946.57㎡

使用件数	使用日数	使用料金(徴収)	使用料金(減免)	利用人数
38件	94日	21,600円 (12件)	107,600円 (26件)	21,842人

10 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

JR青梅線、五日市線及び八高線沿線地域の企業を有機的なネットワークで結ぶ協議会

運営協議会1回、事務局会議5回、ワーキンググループ5回開催

11 食品放射性物質検査事業

食材中の放射性物質（セシウム134とセシウム137）の濃度を測定

実施期間 平成24年4月2日から平成25年3月19日まで

検査対象 市内小中学校・保育園・幼稚園・認証保育所・農産物直売所

検査検体数 1, 130検体

検査結果 不検出 1, 127件

検出 3件（内、基準値以下3件、基準値以上0件）

※ 検出限界値（各測定における検出可能な最小数値のこと。）未満の場合には不検出となる。